

藤沢支援学校の教育相談

子どもたちの教育的ニーズ（自らの力で解決することが困難な課題）に関して、先生方と一緒に考えていきます。心配なことや困っていることがありましたら、ご相談ください。

相談内容

- ・学校生活（読み書きが苦手、落ち着きがない、離席が目立つ、対人関係がうまくいかない、登校渋り等）
- ・子どもの発達（コミュニケーションがうまくいかない、身体の動き等）
- ・日常生活（食事、排せつ、着替え、支援グッズ等）
- ・支援や指導のこと
(授業の工夫、教材教具、支援シート、個別教育計画、校内支援体制等)
- ・情報を知りたい（進路、放課後支援、福祉サービス等）
- ・職員研修会の講師を依頼したい

相談方法



①電話相談

お電話でお話をうかがいます。



②巡回相談

学校に訪問し、先生方と一緒に支援方法を考えます。
(裏面参照)



③来校相談

藤沢支援学校へ来校していただき、お話をうかがいます。



④研修会講師

…2か月前までにご依頼下さい

- 例・発達障害の理解と支援
- ・WISCについて
- ・支援の必要な子どもの進路
- ・感覚や身体の育ちの支援について
- ・ADLについて

担当職員

教育相談コーディネーター

教育相談の窓口担当です。まずはお電話ください。
相談内容をお伺いし、日程調整等行います。



心理職

子どもの行動、学習、情緒面、対人関係、社会性などに関する支援を行います。

相談例

- ☆ こだわりが強く、他の児童・生徒に良くない影響が出てしまう。どう対処すればよいか。
- ☆ パニックに伴う自傷行為や他害行為に対して、どのように対応すればよいか。
- ☆ 学校での対人トラブルが絶えないが、どう対応すればよいか。
- ☆ 子どもの特性に応じた、視覚支援や環境設定について知りたい。



作業療法士 (OT)

生活や学習に必要な動作や姿勢、感覚、道具の使い方など、身体や周辺環境（支援グッズ含む）に関する支援を行います。

相談例

- ☆ 姿勢が悪い、いつもそわそわ身体を動かしている、身体の動かし方がぎこちない。
- ☆ 鉛筆、ハサミ、箸など道具の使い方がぎこちない、うまく持てない。
- ☆ 板書の写しに時間がかかる、やりたがらない、教科書を読み飛ばすことが多い。
- ☆ 作業内容や手順が覚えられない、やる気がないように見える。
- ☆ 感覚過敏があるが、どのように対応したらよいか。

相談の流れ



電話

教育相談担当に、お電話をください。

Tel: 0466(82)9416 (直通)

概要の聞き取り

相談内容についてお伺いします。

- ① 相談内容・検討したいこと
- ② 対象児童・生徒情報
- ③ これまでに校内で支援したこと・取り組みの経過

日程調整

相談日程等について調整いたします。

* 巡回相談・研修会の講師派遣では、派遣文書の送付（封書、FAX、メール）をお願いしています。
書式は、藤沢支援学校ホームページ
「地域の方へ」—「教育相談」—「②学校（幼稚園・保育園）の方へ」
にあります

相談の実施

継続した支援・相談も行っています。

学校等への巡回相談の流れ

1日、半日など、学校のご都合に合わせてスケジュールを組みます。

当日の流れの確認



当日の流れや
ケースについ
て、概要を確
認します。

児童生徒の観察

授業・給食・休
み時間など、必
要な場面の観察
を行います。



ケース会議

訪問日の放課後に
限らず、別の
日に行うこと
も可能です。



神奈川県立藤沢支援学校

〒252-0813 藤沢市亀井野2547-19

Tel: 0466(82)9416 (教育相談担当直通)

Fax: 0466(83)3520

メールアドレス: soudan-fujisawa-sh@pen-kanagawa.ed.jp